

※2008年9月改訂（第2版）  
2001年9月作成

## 殺菌消毒薬

日本標準商品分類番号 872615

第3類医薬品

消毒用エタプラス®

|      |          |
|------|----------|
| 承認番号 | (13AP)56 |
| 承認年月 | 2001年1月  |
| 販売開始 | 2001年9月  |

貯法：気密容器  
火気を避けて  
室温保存

アルコール類＊水溶性＊危険等級Ⅱ＊火気厳禁＊飲用不可

ETHAPLUS® FOR DISINFECTION

消毒用エタプラスは、エタノール（C<sub>2</sub>H<sub>6</sub>O）76.9～81.4vol%を含有する殺菌消毒薬です。

溶剤としてイソプロパノール4.9vol%、湿潤剤としてグリセリン0.9w/v%を含有する無色澄明の液で、特異なにおい及びやくような味があります。

### ⚠ 使用上の注意

#### 【してはいけないこと】❌

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります）

次の部位には使用しないでください

粘膜（口唇等）、目の周囲、傷口

#### 【相談すること】🗣️

1. 次の人は使用前に医師又は薬剤師に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
- (3) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (4) 患部が広範囲の人。
- (5) 深い傷やひどいやけどの人。

2. 次の場合は、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談してください

使用后、次の症状があらわれた場合

| 関係部位 | 症 状               |
|------|-------------------|
| 皮 膚  | 発疹・発赤、かゆみ、はれ、灼熱感等 |

3. 長期使用する場合には、医師又は薬剤師に相談してください

【効 能 効 果】 手指・皮膚の殺菌・消毒

【用 法 用 量】 塗擦又はガーゼ、脱脂綿等に浸して清拭してください。

〈用法用量に関連する注意〉

- (1) 用法用量を厳守してください。
- (2) 局所刺激作用があるので、軽く塗るだけにとどめ、ガーゼ、脱脂綿等に浸して患部に貼付しないでください。
- (3) 過度に使用すると、脱脂等による皮ふ荒れを起こすことがあります。
- (4) 広範囲又は長時間使用する場合には、蒸気の吸入に注意してください。
- (5) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (6) 目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けてください。
- (7) 外用にのみ使用してください。

#### 【組 成 性 状】

|       |                                        |               |
|-------|----------------------------------------|---------------|
| 有効成分  | エタノール（C <sub>2</sub> H <sub>6</sub> O） | 76.9～81.4vol% |
| 添 加 物 | イソプロパノール（溶剤）                           | 4.9vol%       |
|       | グリセリン（湿潤剤）                             | 0.9w/v%       |
| 性 状   | 無色澄明の液で、特異なにおい及びやくような味があります。           |               |

〈成分に関連する注意〉

アレルギーテストの検査を受ける場合には、本剤を使用していることを医師に知らせてください。（アレルギーテストの検査値に影響をおよぼすことがあります。）

**【保管及び取扱い上の注意】**

- (1) 直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変わることがあります。）
- (4) 火気に近づけないでください。
- (5) 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。
- (6) 開封時、容器の肩部又は底部をもち、液がとびださないように、キャップを開けてください。

**【包装】** 500mL